

光市記者発表資料

令和5年7月13日

件名

「ひかりの魅力発信・発見支援事業」により支援を行う取組の決定について

内容

「ひかりの魅力発信・発見支援事業」により支援を行う取組について、選定委員会による審査の結果、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

記

1 事業概要

光市のイメージアップやまちへの愛着の醸成を図るとともに、まちの賑わいを創出することを目的として、『光市ならではの』の魅力の発信や、新たな魅力の発見につながる取組に対して経費の助成やPR支援を行います。

2 支援を行う取組の名称（詳細は別紙をご覧ください。）

- ・ニジイロウエディング
- ・野天の栈敷活用に向けた草刈りと野外音楽イベント
- ・室積の知名度UP作戦
- ・ニジガハマ+ハダシランド
- ・ひかりで「光市型ワーケーション・テレワーク体験」の実施

以上5件

3 その他

各取組が実施される際には、記者発表を行います。

※「ニジイロウエディング」は、令和5年7月15日（土）に開催予定のため、本発表にて代えさせていただきます。

◆問合せ◆

観光・シティプロモーション推進課観光・シティプロモーション推進係
係長：稲木 陽介 電話：(0833) 72-1532

ひかりの魅力発信・発見支援事業により支援を行う取組

取組の名称	取組を実施する団体名及び代表者	目的	実施内容	実施日又は期間	実施場所
ニジイロウエディング	(団体)ニジイロウエディングプロジェクト (代表)松岡 幸江	光市に住む若い世代の増加につなげるため、虹ヶ浜海岸で人前結婚式を行い、「結婚へのあこがれ」や「光市に住みたい」、「ここで子育てをしたい」という思いを膨らませる。	県内外から募集した新郎新婦が、式場にデザインされた海辺で人前式を行う。式では、フォトグラファーによる写真撮影やフラダンスショー、ナイトシャボン玉ショーを行う等、式に訪れた全ての人が参加でき、楽しめる催しを開催する。また、今回は、新たな取組として結婚式のショートムービーを作成し、県内外に光市の魅力を発信する。	令和5年7月15日 (予備日) 令和5年7月16日	虹ヶ浜海水浴場
野天の棧敷活用に向けた草刈りと野外音楽イベント	(団体)むろづみ空想計画舎 (代表)山本 統	「杵崎神社 野天の棧敷」をフィールドに新たなイベントを行うことで、歴史・文化・自然資源の活用と新たな魅力を発信し、「市のイメージアップ」、「まちへの愛着」及び「移住・定住の促進」を図る。	①「杵崎神社 野天の棧敷」の活用に向けた整備を行うため、草刈りとピクニックを実施。草刈り前には、ボランティアガイドによる歴史・文化の説明等も行う。 ②整備後の「杵崎神社 野天の棧敷」で音楽イベントを開催。参加者の募集に当たっては、市内外の小学校、県内の大学、室積エリアへのポスティング等により、小学生から大学生・留学生、さらに地域住民等にわたり広く募集。	令和5年8月1日 ～ 令和6年3月31日	杵崎神社及び参道・野天の棧敷
室積の知名度UP作戦	(団体)室積観光ボランティアガイドの会 (代表)松井 須賀子	シティプロモーション活動のサポートとして、室積の歴史及び観光ガイドのPRを実施。室積の古地図・パンフレットを作成し、ガイド参加者に示して案内するとともに、県内外に送付して勧誘を強化する等、様々な機会を活用を図る。	室積の生い立ち・歴史・文化を伝え、古地図により、江戸時代は北前船の寄港により賑わいを見せた海商通り、幕末に室積で結成した第二奇兵隊の活躍等を取り入れた案内をし、来訪者に周知する。また、英語・韓国語による案内を実施し、インバウンド客へも対応する。	令和5年9月1日 ～ 令和6年3月31日	室積
ニジガハマ+ハダシランド	(団体)ニジガハマ+ (代表)藤本 由希子	光市の豊かな自然の象徴の一つであり、ランドマークの一つでもある虹ヶ浜海岸で子どもたちが裸足で楽しめるイベントを開催し、市内外の子育て世代に光市の魅力をPRし、新たな価値の創造と移住にもつながる関係人口づくりを行う。	虹ヶ浜海岸周辺に子どもたちが裸足になって遊べるプレイパークを設置。子どもたちはもちろん、子育て世代の親子で楽しめるイベントを開催。(SUP、ビーチフラッグ、スラックライン、ストレッチボール、ロデオ、モルック、親子タッチ、ヨガ等のアクティビティを実施予定) 情報発信では、インスタグラム、ブログ、ラインといったSNSを活用する。	令和5年10月1日	虹ヶ浜海岸 なぎさ公園
ひかりで「光市型ワーケーション・テレワーク体験」の実施	(団体)株式会社ステラリンク (代表)石川 博之	参加者に市内の歴史・文化・自然を感じられる各所など2箇所以上でワーケーション等を実践してもらうとともに、その様子を各自のSNSで発信してもらうことで、ワーケーション等の実績が可視化を図るとともに、シティプロモーションにおいても情報を活用。	市観光ガイドブック等に掲載されている歴史・文化・自然を感じられる場所2箇所以上で行う、ワーケーションやリモートワーク等の様子を、「#ひかりワーケーション」を付けてSNSに投稿してもらうことで、ワーケーション等の促進と魅力の発信を図る。また、参加者同士の交流会を実施し、移住・定住や創業支援に関するPR機会を創出する。	令和5年9月16日 ～ 令和5年11月3日	コワーキングスペースHiKARiBA 及び市内各所